



減らそう「食品ロス」

FOOD DRIVE

フードドライブ もったいない ⇒ ありがとう



国内の食品ロスってどれくらい？

日本国内の食品ロスは年間523万トン！！

日本では年間523万トンもの食品ロスが発生しています。(令和3年度推計) これはなんと国民全員が、毎日おむすびを1つ捨てているのと同じくらいの量に相当します。



かわさき3R推進キャラクター かわるん

フードドライブってどんな活動？

フードドライブとは？

フードドライブとは、各家庭で使いきれない未利用食品を持ち寄り、フードバンク団体や地域の福祉施設・団体などに寄贈する活動のことを言います。

フードドライブ実施のお知らせ

川崎市では、市内の公共施設等でフードドライブを実施しています。回収された食品は、フードバンク団体や地域の福祉施設・団体などを通じて、食料を必要としている世帯等にお渡ししています。

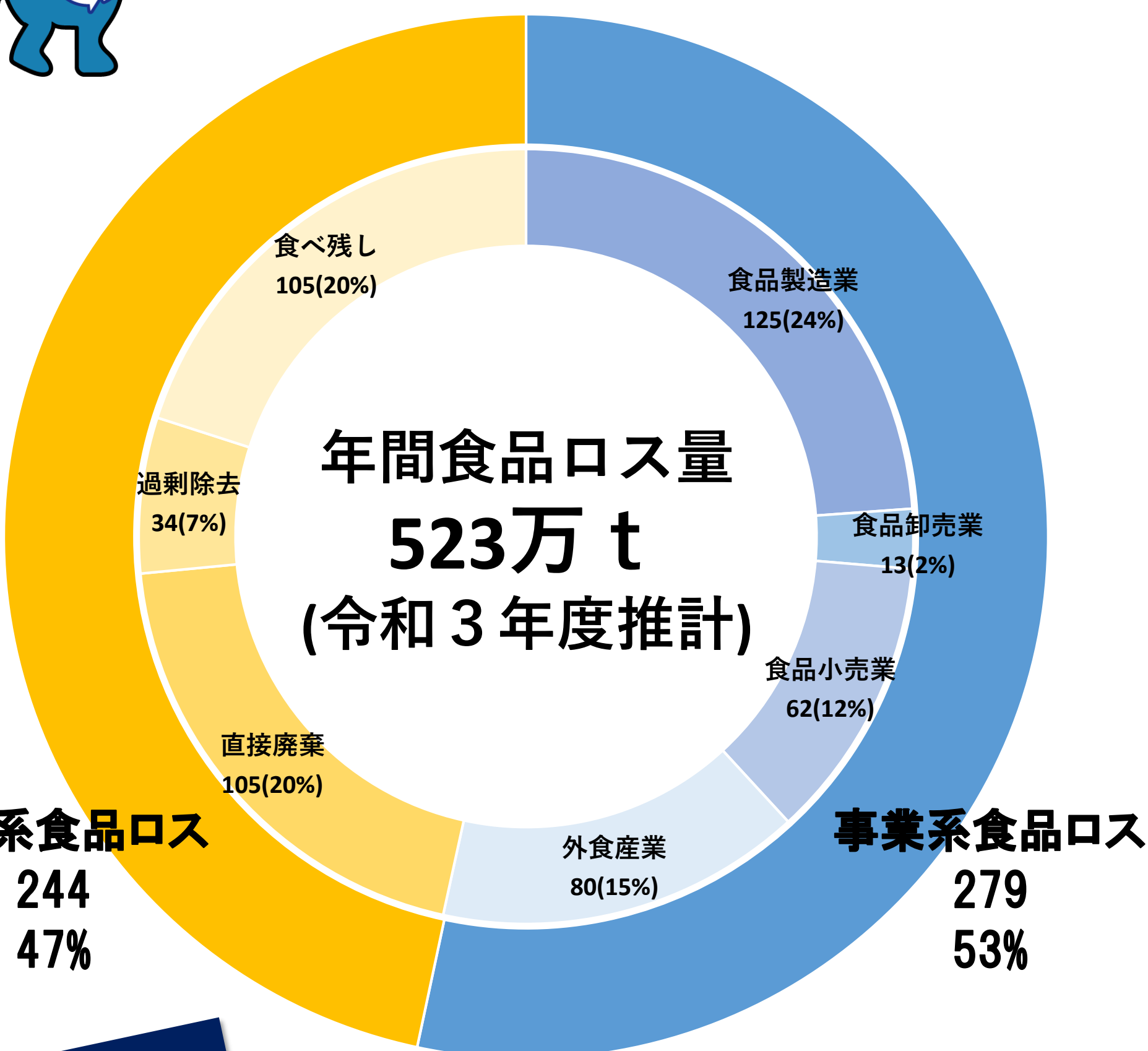
川崎市のフードドライブの取組



川崎市のフードドライブの情報についてはこちらをご覧ください。



フードドライブの取組について (川崎市)



3Rと食品ロス削減

食品ロスを減らすには？

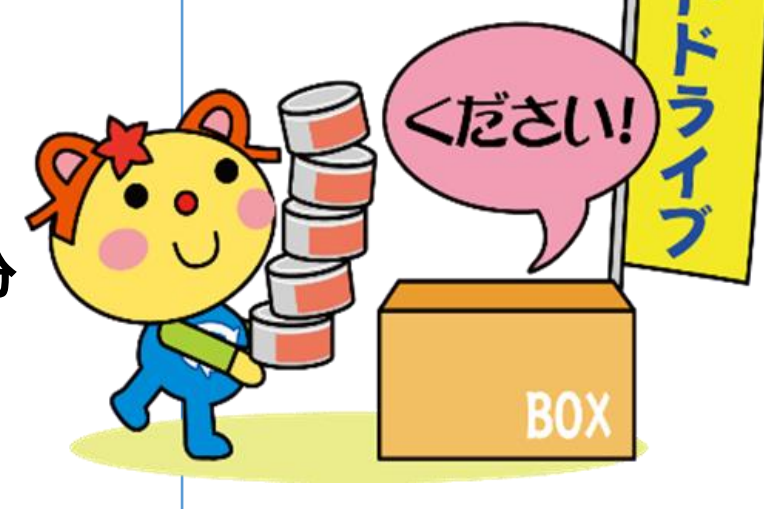
食品ロスを減らすにはまず「発生抑制 (Reduce)」が重要になります。必要な分だけ買う、作る、購入した食材を食べきる・使いきる。こうして、食品ロスを発生させないことが大事です。次に、発生してしまった食品ロスのシェアや、フードドライブ等に寄付する等の「有効活用 (Reuse)」に取り組んでみましょう。

月例回収 区役所等の「ごみ相談窓口」でも食品回収を行っています

開設場所	開設日	開設時間	問合先
大師支所 (1階入口付近)	毎月第4金曜日	9時~11時	川崎生活環境事業所 044-266-5747
田島支所 (1階入口付近)	毎月第3金曜日		
幸区役所 (1階情報コーナー前)	毎月第2・4土曜日	9時~12時	中原生活環境事業所 044-411-9220
中原区役所 (1階エレベーター前)			
高津区役所 (1階市民ホール)			
宮前区役所 (2階ロビー)	毎月第4土曜日	9時~11時	宮前生活環境事業所 044-866-9131
多摩区役所 (1階アトリウム区民課窓口脇)			多摩生活環境事業所 044-933-4111
麻生区役所 (2階ロビー)			

主な回収対象食品 穀類(お米・麺類・小麦粉等)、保存食品(缶詰・瓶詰等)、乾物(のり・豆等)、調味料各種、食用油、インスタント食品、レトルト食品、飲料(ジュース・コーヒー・お茶等)、ギフトバック(お歳暮・お中元等)など ※アルコール飲料は除きます。

回収条件 未開封であるもの、賞味期限が明記され、かつ2ヶ月以上あるもの、常温で保存可能なもの ※その他対象となるかどうかご不明な場合はお問い合わせください。



生ごみ減量の3つの心得

- 必要以上に買わない
- 食べ残しをしない
- 水切りを行う

生ごみの約80%は水分です。この水分が腐敗や臭いの原因になります。まずは身近なところからはじめましょう。

